

キャラクター名	プレイヤー名
サイレン・ネイチャード	

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	2
サポートクラス	セージ	Lv.1:	セージ	性別	男性 (中性的に見える)
称号クラス				年齢	471歳 外見30歳
種族	エルダナーン			境遇	正体
出自 (効果)	前科者			目標	好奇心

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	7	9	9	15	8	13	7
ボーナス	2	3	3	5	2	4	2
クラス修正	0	1	0	2	1	1	1
他修正							
能力値	2	4	3	7	3	5	3

HP	32
MP	45
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手									
左手									
頭部									
胴部									
補助									
装身具	聖印								
能力値			4	0	3	0	5	6	7
スキル									
その他									
総計(右)			4	0					
総計(左)			4	0	3	0	5	6	7
総計(両)			4	0					m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	4			4	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	7			7	+ 2 d
アイテム鑑定	7			7	+ 2 d
魔術判定	7			7	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	4			4	+ d

所持品	
バックパック	
冒険者セット	
MPポーション×3	
白衣 (上等な衣類)	
ベルトポーチ	
MPポーション×3	

現在重量:	12	所持金:	901	預金・借金:	
最大重量:	14				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
マジックセンス	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果:	作成時に知力基本値+3							
プロテクション	3	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果:	対象が受ける予定のダメージに-[SLd]							
ヒール	1	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果:	【HP】を [3D+CL×3] 点回復							
アドバイス	2		判定の直前	20m	単体	自動		
効果:	の判定に+1D シナリオ [SL+1] 回							
エフィシエント	1							
効果:								
レイズ	1							
効果:								
ビジランテ	1		パッシヴ		自身			
効果:	隠密状態のキャラクターを発見しようとする、あるいは隠密状態のあなたを発見しようとしている対象との 対決の【感知】判定に+1D							
シックスセンス	1		パッシヴ		自身			
効果:	奇襲攻撃を受けた時、判定に-1Dされることなくリアクションを行なえる。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

長年各地を巡り、人々を癒し続けている神官医者のエルダナーン。  
 容姿は腰まで伸びる藤色の長髪に青色の瞳、188cmの高身長で黒色の神父服に銀色の聖印、白衣を纏っている  
 髪が長いせいとかどか姿が中性的に感じられる  
 「神様のような」と例えられるほど穏和だが、敵には容赦しない冷徹な部分も併せ持っている。  
 常に落ち着いていて、貧しく医療を受けられない者に対しては自腹で治療を行う人格であるが、  
 はるか昔、不毛な戦争と止めるために何百、何千もの人を戦争のたびに何度も殺めたことがあり、その罪で故郷の王族貴族から身体能力や強力な物理攻撃スキル  
 等を封じる特別な呪いと殺した人の100倍の人を救わないと故郷の土地に足を踏み入れてはならないという罰を与えられた  
 その時の彼の異名、悪名は『Wisteria-killer(ウイステリアキラー)』一藤の殺人鬼と呼ばれ、恐れられている  
 彼が藤の殺人鬼として活動していた地域では、戦争を起こすと藤の殺人鬼が訪れ、戦争に参加している者たちを皆殺しにしてしまうから戦争は絶対にしてはならない  
 という言い伝えが残っている  
 彼自身、大量殺人を犯したことについては心底反省、罪悪感を感じているが、エルダナーンという種族の特性上不老長寿なため一生を懸けて償えば神も許してく  
 れるだろうと思いつたり、神官医者に転職、彼の悪名が届いていない地から人の命を救うという行為で贖罪を始めた。  
 殺した人の贖罪のために旅に長年出ているが、変人奇人が大好きなため、わりとその時の好奇心で行動することが多く、贖罪の旅という本来の趣旨から脱線する  
 ことがよくある  
 贖罪し始めてから数百年が経ち、彼の悪名が都市伝説になり、神官医者としての彼の名が少しずつだが広まってきている  
 シナリオ開始時点では、もう彼の過去に犯した大きな罪については故郷でもその当事者たちや王族、ほんの一握りのエルダナーンくらいにしか知らず、古い歴史  
 書には本名で載っていないため、一般的に忘れ去られている。  
 今でも故郷に帰れずにいるが、逆に広い世界を見て回れるといった感じであり気にはしていない  
 あまり金目の物に関心が薄い、あって困るものでもないという感じで基本的にお金はお金ではあるが医療道具や魔法を使うためのMPポーションに関しては  
 常に手入れと消耗品補充をして一定数以上持ち歩いており、それらに関するお金は一切妥協をせず、いつでも人を助けられるように道具の管理は徹底してい  
 る  
 冒険者という役割、仕事に興味があり、冒険者の中には中々興味深い人物も多いため何かと冒険者が多くいるような神殿や酒場などに出入りをして人間観察する